

令和5年7月11日
海上幕僚監部

(お知らせ)

日米豪韓共同訓練 (PACIFIC VANGUARD 23) について

令和5年度インド太平洋方面派遣 (IPD23) 部隊は、「自由で開かれたインド太平洋」の実現に向けて連携を強化すべく、次のとおり米海軍、米海兵隊、オーストラリア海軍及び韓国海軍と共同訓練を実施しました。

1 目的

- (1) 海上自衛隊の戦術技量の向上
- (2) 海上自衛隊と参加国海軍等との連携の強化

2 期間

令和5年7月1日 (土) ~ 7月10日 (月)

3 訓練海空域

グアム島周辺

4 参加部隊

- (1) 海上自衛隊：護衛艦「しらぬい」(IPD23第1水上部隊)、潜水艦
- (2) 米海軍：駆逐艦「ハワード」、潜水艦、貨物弾薬補給艦「セザール・チャベス」、給油艦「ユーコン」、P-8A
- (3) 米海兵隊：第3海兵機動展開部隊第5航空艦砲連絡中隊
- (4) オーストラリア海軍：司令部幕僚
- (5) 韓国海軍：駆逐艦「ムンム・デワン」

5 訓練項目

各種戦術訓練 (対水上射撃、対地射撃、対水上戦、対潜戦等)、PHOTOEX

6 その他

海上自衛隊は、本訓練に2019年から参加しており、今回で6回目の参加となります。



PHOTOEX

(「ムンム・デワン」(左)、「しらぬい」(中央)、「ハワード」(右)、潜水艦(手前))



対水上射撃



「しらぬい」ESSM発射



訓練実施中の乗員